

パンフレット

損失を明らかにする

スマート店舗出口ソリューションで小売店の最大の盲点を解消



結果を導くインサイト

販売時点管理 (POS)における商品の移動は、在庫精度と業務効率を確保するために厳しく監視されています。しかし、その多くが盗難に起因する不正な商品の移動を特定することは困難です。このような不正が生じると、在庫の不一致につながり、ユニファイドコマースプラットフォームの信頼性が低下し、顧客体験に悪影響を及ぼします。

Sensormatic のスマート店舗出口ソリューションのエコシステムは、代金を支払わずに RFID (無線周波数識別) タグ付き商品が店外に持ち去られた場合でも、その商品を明確に視覚化できるようにします。これにより損失の不確実性が低減され、データに裏付けられた統制が可能となり、盗難、詐欺、商品ロスの原因を正確に特定する明確な指標を明らかにできます。

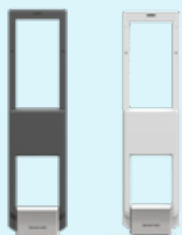


盗難、詐欺、商品ロスの原因を明らかにする

当社のスマート店舗出口ソリューションは、盗難、詐欺、その他の損失の原因を、RFID 対応ゲート、頭上システム、総合的なレポートアプリケーションなど、Sensormatic の無線自動識別 (RFID) タグ対応インフラエコシステムを使って明確に見える化します。

RFID ゲート

当社のプレミアム商品 Synergy ゲートの進化版、Synergy II 検知システムは、RFID とアコーストマグネティック (AM) 技術を組み合わせて、高度な盗難検知を提供します。RFID を電子商品監視 (EAS) 技術として活用することで、これらのゲートは、当社の RFID 多目的リーダー搭載 POS システムと連携し、店舗出口での検品や紛失イベントデータの取得を可能にします。ビデオ検証は Shrink Analyzer アプリケーションと連携し、証拠パッケージの作成や、損失に伴う在庫切れ商品の迅速な補充を可能にします。



Synergy II ペデスタルシステム
ダークグレーとクールグレー

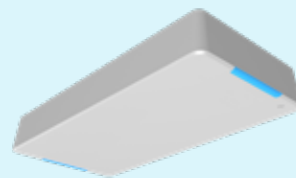
損失イベントの真の経済的影響を明らかにする当社のスマート店舗出口ソリューションは、小売業者が問題に優先順位をつけて対応し、戦略的アプローチを確立して、店舗全体の損失軽減を図るために役立てることができます。

- **受け取り:** 入荷時の在庫のミスマッチやベンダーの不正による損失の可能性を正確に特定することで、出荷ミスに迅速に対処できるようになります。これにより、小売業者は管理ミスを削減し、即販売可能な状態で商品をより迅速に受け取ることができます。
- **従業員通用口:** 従業員通用口に戦略的に配置された RFID システムは、内部盗難を削減し、アイテムレベルの証拠パッケージは調査活動を効率化します。小売業者は、従業員バッジを使用して盗難事件を特定し、「レジ犯罪」や小売店を狙った組織犯罪 (ORC) などによる大量窃盗と関連付けることができます。
- **オンラインオーダーピックアップドア:** 他の接続されたシステムと統合して、小売業者は内部要因と外部要因のパターンを相互参照することで、損失を特定できます。さらに、小売業者は店舗内の eコマースフルフィルメントの精度を向上し、従業員による盗難事件を特定し、LP 調査担当者が未払いインシデントを迅速に特定し、盗難商品の金銭的価値から電子商品コード (EPC) まで評価できるようになります。
- **特定ゾーン:** 当社の Shrink Analyzer アプリケーションなどのレポートアプリケーションは、店内で盗難が起こりやすく、特別な対策を必要とするエリアに適用することができます。これは、セルフレジでのレシートの検証や、試着室で改ざんされた商品への対応、より厳重な保護が必要な高リスクエリアでの対策などに役立てることができます。



オーバーヘッドシステム

RFID Overhead 360° II は、在庫管理と高度な損失分析のためにリアルタイムで EPC アイテムレベルの可視性を提供します。この次世代ソリューションは、パフォーマンスの向上、来客アラーム表示の改善、幅広出口の対応範囲の拡大、および多様な設置オプションを備え、現在 3 つの構成からお選びいただけます。従来の EAS ゲートに代わる目立たないデザインの RFID Overhead 360° II は、RFID タグ付き商品の正確な検出、迷惑アラームの最小化、店頭での検品を可能にするシームレスな POS (販売時点情報管理) を統合することにより、効果的な損失防止を保証します。

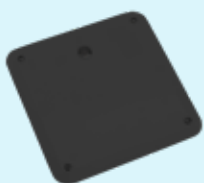


RFID Overhead 360° II
クールグレー

販売時点情報管理の統合

当社の多目的 RFID リーダーは、既存の Sensormatic システム (タグ、リーダー、デタッチャー、アンテナ、出口システムなど) やソフトウェアプラットフォーム (Shrink Analyzer など) とシームレスに統合して、貴重なデータを提供します。API ライブラリを使用することで POS システムと統合しやすくなり、多様なユースケースでスムーズな運用が可能になります。

- 清算プロセスを合理化し、アイテムレベルで取引を見える化し、安全に店舗に持ち出せる商品を識別します。
- 既存のセキュリティゲートやオーバーヘッドシステムと統合することで、紛失したアイテム、アラームイベント、アイテムレベルのデータを可視化します。
- トランジションドアなどのソリューションを使用して、タグ付きアイテムの受け取り、転送、返却など、ゾーン間の商品移動を最適化します。
- POS と合理的に統合できる設計は、POS での多数のワークフローをサポートします。



RFID アンテナ
チャコール

動画の統合

スマート店舗出口ソリューションにビデオを統合し、RFID によるアラートとリアルタイムの映像情報を組み合わせることで、商品紛失イベントの視認性を向上します。紛失イベントが発生すると、システムは EPC と対応するビデオ映像を自動的にリンクし、インシデントの明確で、実用的な映像を提供します。

報告アプリケーション

Shrink Analyzer アプリケーションは、店舗でのショッピング体験を妨げることなく商品ロスに対処するために設計された、クラウドベースのアプリケーションです。この機械学習対応ツールは在庫プラットフォームに依存せず、小売業者は RFID システムを使って店舗および企業全体のアイテムレベルの分析を行うことができます。

スマート店舗出口ソリューション(ビデオを含む)と組み合わせた場合、Shrink Analyzer アプリケーションは、RFID によってトリガーされた損失イベントを、対応するビデオ映像にリンクすることで可視性を高め、明確で、実用的なコンテキストを提供します。この統合により、事件解決が迅速化されるだけでなく、法執行機関や訴追手続きに役立つ証拠パッケージを提供して調査をサポートします。

- 損失イベントが発生した時間、場所、EPC、および価値を明確に把握することができます。
- ORC の活動が最も示唆される大量窃盗イベントを確実に特定します。
- 包括的な証拠パッケージにより、損失を軽減し、ORCに対抗するための調査官の取り組みを強力にサポートします。
- 店舗の業績と顧客体験に影響を与えている、非効率な作業プロセスを明らかにします。



Shrink Analyzer
アプリケーション



プロセス全体を 通じて信頼できる パートナー

スマート店舗出口ソリューションは、店内のユースケースに対応するようデザインされていますが、当社のパートナーシップは、商品が販売フロアに到達するはるかに前から始まっています。

当社の専門サービスチームとサービスオフィスは、最新の複雑なテクノロジーの導入を検討している小売業者にエンド・ツー・エンドのサポートを提供します。RFID ソリューションのみの実装から、RFID/EAS のデュアル展開の実装まで、当社の専門家はシームレスな実装をサポートし、サービスオフィスは暗号化され、即使用可能な状態でタグをお客様の施設に直接配送し、効率的な商品追跡とソースタギングを実現します。



専門サービス

Sensormatic Solutions は、現代の複雑なテクノロジー環境において小売業者の成功を支援するために設計された、充実した専門サービスパッケージを提供しています。戦略コンサルティングやシステム統合から、継続的サポート、そしてトレーニングまで、当社の専門家が業務効率の最適化と長期的成功への道を簡素化します。RFID、EAS、またはセンサーベースのソリューションの導入に関わらず、企業全体の業績を最大限に高めるために必要なツール、インサイト、ガイダンスを提供します。

- ・ ビジネス目標とテクノロジーを整合させるための、カスタマイズされたコンサルティングと統合サービス
 - ・ 専門コンサルティング
 - ・ 設計、展開、統合
 - ・ 管理およびサポートサービス
 - ・ 教育サービス
 - ・ お客様の成功
 - ・ 小売コンサルティング

サービスオフィス

サービスオフィスは当社の機能を拡張し、カスタムプリントされ、暗号化された RFID タグとラベルを小売業者とその製造業者が簡単に受け取り、商品に貼り付けるために専門施設に直接配送できるようにします。

当社は、確立されたソースタギングモデルを使用して、注文処理、インバウンド/アウトバウンドの発送確認、デバイスのモニタリング、エンコード認証を見える化して、サプライチェーン全体を効率化します。

- ・ 小売業者も、そのメーカーも、RFID の印刷・暗号化に出資する必要はありません。



Johnson Controlsについて:

Johnson Controls (NYSE:JCI) では、人々が生活をし、働き、学習し、遊ぶ環境を変革するお手伝いをしています。スマートで、健康的、かつ持続可能なビルの世界的リーダーとして、当社は人々、場所、そして地球に奉仕するビルパフォーマンスを考え直すことをミッションに掲げています。

140年にわたるイノベーションの歴史をもと、当社は、総合的なデジタルサービスの OpenBlue を通じて、ヘルスケア、教育施設、データセンター、空港、スポーツ施設、製造施設などの産業に未来の青写真を提供します。

現在、Johnson Controls は、ビルテクノロジー、ソフトウェア、およびサービスソリューション分野において、業界で最も高い信頼を置かれている、世界最大のブランドポートフォリオを持ちます。

詳細は、www.johnsoncontrols.com にアクセスするか、ソーシャルメディアで @Johnson Controls をフォローしてください。

Sensormatic Solutionsについて:

世界をリードする Johnson Controls の小売ソリューションポートフォリオである Sensormatic Solutions は、安全で安心、そしてシームレスな小売体験をサポートします。当社ブランドは 50 年以上にわたり、業界の急速な技術導入の最前線に立ち、小売業務をグローバル規模で再定義し、インサイトに基づくアクションを支援してきました。Sensormatic Solutions は、損失防止、Inventory Intelligence、人数計測インサイトソリューションが相互接続されたエコシステム、および当社とパートナーのサービスを通じて、世界中の小売業者が確実に革新を遂げ、向上できるようにし、小売の未来を形作るデータ主導の成果に結び付けます。Sensormatic Solutions にアクセスするか、LinkedIn、X、および YouTube チャンネルをフォローしてください。



www.sensormatic.com

